

学習障害(LD)の理解と支援

～教員としてどう考え、学校でどう支援するか～

講師 小枝 達也 氏

国立成育医療研究センター副院長
こころの診療部統括部長

日時 12月9日(土) 10:00～12:00

オンデマンド(録画)配信 12/11～12/17

学校教育現場において、学習や適応の困難を示す児童・生徒には、境界知能～知的障害、学習障害、その他の発達障害、家庭環境など、さまざまな要因が考えられます。

今回は学習障害(LD)研究と支援の実践における第一人者である小枝氏を講師にお招きします。

学習障害(LD)を学校教員がどのように理解し、対応すればよいかについて、併存する可能性のある他の障害との関係、医療の観点・最新の知見を含めてお話を伺います。

講師プロフィール

小児科専門医/小児科指導医/小児神経専門医/
子どものこころ専門医/日本小児精神神経学会認定医

鳥取大学

医学部 助教授/教育学部・地域学部 教授

鳥取大学附属小学校長(兼任)

地域学部附属子どもの発達・学習研究センター長(兼任)

現在

国立成育医療研究センター

(副院長、こころの診療統括部長)

国内の学習障害(LD)研究と支援の実践における第一人者であり、発達障害や学習障害に関する複数の書籍を出版している。



対象

- ・静岡県内の小学校・中学校・高等学校で勤務する教員の方
- ・静岡県内の教育関係機関で勤務する心理士等の専門職の方

申込み

- ・QRコードからお申込みください。
- ・オンデマンド(録画)配信のみご希望の方も申込みが必要です。

ZOOMを
使用します



参加費 無料 申込締切り 12月3日



オンデマンド(録画)配信は、研修当日の映像を録画し、後日配信されます。視聴可能期間は1週間です。お申込みいただいた全員にURLを送ります。

